

# たすり書道教室 二〇二四年七月 (令和六)

むしろ読まないで

草書やかなの作品は、慣れていないと何と書いてあるのか読めないことがありますね。でも、作品を鑑賞するときには読まなくてもいいのです。読みたくなる気持ちちはわかりますが、読むのは作品につけられたキャプションだけにして、作品の雰囲気や線質などを味わうことに専念してください。力強い、流れるよう、繊細、など感じるだけでなく、歌詞がわからなくてもメモ、ディや歌声で楽しむ洋楽のように。

石川九揚大金

上野の森美術館にて

七月二十八日まで

ほとんどが読めない書です

小五

## 活気

ふじ井り石

### 作品紹介

# 自由

二字の大きさが揃わなかったのが惜しい。直線が力強く、字形も良

# 困知 勉行

「勉」の位置をもう少し上へ。筆づかいが丁寧で、好感の持てる作品

★小中学生 六月の課題★  
小三 小四

# 火山 平和

ふじ井り石

ふじ井り石

中学生

# 山頂 敬意を表す

藤井瑞石

藤井瑞石